

# 野沢温泉の夏におけるニーズとは？

22311171 深田正悟

## はじめに

野沢温泉とはスキーと温泉で有名な長野県にある人気観光地である。だが、観光地の課題として何所も季節格差があり、野沢温泉は冬場の客に対して夏場の客は少なく感じる。そこで、夏場はどう対策をしているのかを明らかにすることが本稿の目的である。

## 野沢温泉の夏の課題とは

観光地の多くが抱えている問題として季節格差がある。これは季節によって観光客のにムラがあることである。野沢温泉では冬はスキーや温泉が有名であり、観光客で賑わう。それに対して夏は雪がなくなってしまい観光客が減る傾向にある。

## 夏のスキー場はどうなっていけるのか？

冬とは違い夏になると雪がなくなってしまうため、サマーゲレンデとして夏でも冬と同じ滑りを体験できる特殊のマットを使ったスキーやスノボを体験できる。また、リフトは冬同様動いているので、リフトを上がってすぐの所に絶景を見ながら飲食のできるスペースを作り飲食代とリフト代を回収し利益を出している。

## 白馬八方尾根スキー場の場合

夏場はゴンドラリフト「アダム」、アルペンクワッドリフト、グラートクワットリフトの3つの乗り物からなるは八方アルペンラインを営業している。ゴンドラリフト「アダム」で、標高1400mの山頂へ登った山頂ウサギ平にテラスが併設されている。その屋上には山岳ビーチリゾートがある。

## 野沢温泉スキー場の場合

ゴンドラ、上ノ平ピクニックガーデン、キャンプ場、マウンテンバイク、サマースキーなどの多くの遊べる施設がある。